



# 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業 共有すべき事例

2022年  
No.3  
事例2

疑義照会・処方医への情報提供

## 剤形



### 事例

#### 【事例の詳細】

初めて来局した患者に【般】オキシコドン錠10mg 1回1錠1日2回が処方された。オキシコドン錠10mg「第一三共」であれば1日量を4回に分割経口投与することから、薬剤と用法が一致しないと判断し、疑義照会を行った。処方医は徐放錠を処方するつもりであったことが分かり、薬剤師が徐放錠には複数の薬剤があることを説明した結果、【般】オキシコドン徐放錠10mg(乱用防止製剤) 1回1錠1日2回に変更になった。患者にオキシコドン徐放錠10mgNX「第一三共」を交付した。

#### 【推定される要因】

処方医は、オキシコドン錠には普通錠と徐放錠があり、それぞれに乱用防止製剤があることを把握していなかったと推測される。

#### 【薬局での取り組み】

オキシコドン錠には普通錠と徐放錠があり、それぞれに乱用防止製剤があること、普通錠と徐放錠では用法が異なることを薬局内で共有した。



### その他の情報

一般名処方の標準的な記載	薬剤名	備考
普通錠（1日4回分割経口投与）		
【般】オキシコドン錠 2.5mg/5mg/10mg/20mg	オキシコドン錠 2.5mg/5mg/10mg/20mg「第一三共」	後発医薬品
【般】オキシコドン錠 2.5mg/5mg/10mg/20mg (乱用防止製剤)	オキシコドン錠 5mgNX/10mgNX/20mgNX/40mgNX 「第一三共」	後発医薬品 (ナロキソン塩酸塩を含む)
徐放錠（1日2回分割経口投与）		
【般】オキシコドン徐放錠 5mg/10mg/20mg/40mg	オキシコドン徐放錠 5mg/10mg/20mg/40mg「第一三共」	後発医薬品 (販売中止による経過措置期限は 2022年3月31日)
【般】オキシコドン徐放錠 5mg/10mg/20mg/40mg (乱用防止製剤)	オキシコドン徐放錠 5mgNX/10mgNX/20mgNX/40mgNX 「第一三共」	後発医薬品 (ナロキソン塩酸塩を含む)
	オキシコドンTR錠 5mg/10mg/20mg/40mg	先発医薬品 (水を含むとゲル化する)

2022年3月25日現在



### 事例のポイント

- 麻薬に指定されているオキシコドン製剤の錠剤には普通錠と徐放錠があり、それぞれに乱用防止製剤が販売されている。
- 薬剤名にNXが付いている乱用防止製剤は、主成分のオキシコドン塩酸塩水和物の他に、麻薬拮抗剤のナロキソン塩酸塩を含有している。経口投与した場合、ナロキソンはそのほとんどが肝初回通過効果による速やかな代謝を受け作用を発現せず、オキシコドンの薬理作用を阻害することはないが、不正な使用方法として錠剤を溶かして静脈内注射した場合はオキシコドンの薬理作用に拮抗する。
- オキシコドン製剤が一般名処方された場合は、普通錠か徐放錠か乱用防止製剤であるか否かを判読し、適正な薬剤を選択して調剤する必要がある。それぞれの製剤の特性を把握したうえで処方監査を行うことが重要である。
- 本事例のように処方医が剤形の選択を誤って処方した可能性がある場合は、疑義照会を行う際に薬剤の特性や違いを分かりやすく伝えて確認を行うことが重要である。



公益財団法人 日本医療機能評価機構  
医療事故防止事業部

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-4-17 東洋ビル  
電話：03-5217-0281（直通） FAX：03-5217-0253（直通）  
<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/>

※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。※この情報は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課す目的で作成されたものではありません。※この情報の作成にあたり、薬局から報告された事例の内容等について、読みやすくするため文章の一部を修正することがあります。そのため、「事例検索」で閲覧できる事例の内容等と表現が異なる場合がありますのでご注意ください。